

大会要綱

新人戦 2007

1、大会の大きなスケジュール

< 11月10日(土) 協議 1日目 >

8:00 ~ 8:30 受付(十分一山TOにて)

9:00 ~ 9:30 開会式(十分一山TOにて)

9:30 ~ 10:00 LDに移動の後、エリアの説明

10:30 ~ 16:00 競技(フライトが1本飛び終わるごとに、TDからアドバ
イスを受ける時間を設けることとする)

16:30 ~ 18:00 各々風呂や飯をとる

18:30 ~ レセプション

< 11月11日(日) 競技 2日目 >

8:00 ~ 8:30 受付(十分一山TOにて)

9:00 ~ 15:00 競技

15:30 ~ 16:00 集計・コンディションミーティング

16:00 ~ 17:00 閉会式(山頂ログハウスにて)

*大会スケジュールは天候などによって変更する場合があるので、その時は大会実行委員
および、学連PGリーグの指示にすみやかに従うようにしてください。

2、参加機体

運用限界が明記してあるものに限る。

3、機体の変更

大会中使用する機体は原則として1機とするが、破損などにより安全性に問題が生じた場
合にのみ、競技委員長と大会実行委員長の許可を得て変更できる。

4、装備

全選手は120日以内にリパックした緊急用パラシュートを装備すること。

適切な防護用ヘルメットを着用すること。

スカイレジャー無線機を装備すること。飛行中の無線機の使用は、安全上緊急を要する
場合以外の使用は禁止するが、飛行中の選手は、大会本部からの連絡は常時受けられるよ

うにしなければならない。スカイフローティングハーネス・エプロンハーネスは不可。

5、 大会役員の権限

大会中は、大会役員の指示に従わなければならない。大会役員の指示に従わなかったり、競技の進行に支障をきたす行為をした選手には警告を与え、そのフライトを失格にする場合がある。

6、 抗議

抗議申し立ては、トラブル発生 1 時間以内に、供託金 10,000 円を添えて文書にて大会実行委員長に提出すること（この際連盟での抗議は受け付けない）。抗議が受け入れられた場合のみ供託金は返還される。ただし、最終日は 20 分以内とする。

7、 フライト失格

雲中飛行など、危険な飛行と判断される場合、もしくはソアリングをした場合、役員の判断でそのフライトを失格とする場合がある。

8、 警告

大会期間中、危険行為または大会を故意に妨害する行為を行った場合、「警告」とする。2 回「警告」を受けた選手は大会失格とする。ただし、重大な危険行為または大会への妨害行為を行った場合は、その時点で大会失格とする。

9、 事故および損害賠償

大会期間中、万一事故や傷害、損害が生じた場合、エリアルールに従い、本人の責任において速やかに対処を行い、大会本部に報告すること。また、主催者及び大会関係者に対して責任追及、損害賠償の請求を行わないこと。

10、 フライトの成立及び大会の成立

フライトが 1 本の成立をもって大会の成立とする（フライトは最大で 6 本までとする。）

11 . 順位の決定

協議規定に従う。

12 . アウトランディング

アウトランディングしなければならない時は本人の責任によって第三者に被害を与えず、なおかつ本人の安全を確保できる場所を探しランディングし、エリアルールに従うこと。その場合、機体の回収は自己の責任において行うこと。フライトを終えた選手は、なるべ

く回収作業を手伝い、回収時間短縮に協力すること。なお、アウトランディングした者はそのフライトは失格とする。

13 . フリーフライト

フリーフライトを望むものは、P証以上であり、かつ事前に実行委員長に連絡したもののみとする。なお、フリーフライトをする場合はエリアのルールに従い、入山・下山、およびエリアフィーの手続きなどをしなければならない。詳しくはフリーフライト希望者に直接連絡することとする。

14 . 駐車場

駐車はスタッフが指示した場所に駐車すること。

15、エリア案内

<http://www.d3.dion.ne.jp/~soaring/area-intro.htm>

16、エリアの周辺地図

<http://www.d3.dion.ne.jp/soaring/map.htm>

